

# 要 望 書

令和2年10月30日

一般社団法人 苫小牧建設協会

## 要 望 趣 意 書

日頃より、地元建設業界に対しまして、格別のご理解とご支援並びにご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、胆振東部地震災害からの復旧・復興に向けた工事や被災者への支援等も行われ、現在も復旧・再建に向けた取り組みが進められております。

本年は新型コロナウイルスの感染拡大が経済に影響を及ぼし始め、現場は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を実施しながらの対応を余儀なくされ、今後は就業者の減少による雇用の危機や工事の中止等、さらに厳しい状況になる可能性が考えられます。

さらには、地球温暖化に伴う異常気象による大型台風の発生や前線の長期停滞による集中豪雨により、甚大な被害が多発しております。

国土強靱化基本計画に基づく取組を重点的・効果的に推進する方向も示され、3か年緊急対策が実施されることもあり、地域の防災・減災の対応能力の強化に向けた取り組みについて検討していく必要があると考えております。

建資機材の不足や高騰が続く厳しい現場環境にあり、実勢価格の把握、長期的安定的な予算の確保、工事発注時期の平準化等が、強く求められております。

これまで私ども建設企業は、地域における主要な産業として、地域の雇用を確保し、経済の下支えとしての役割を果たすとともに、地震や風水害等の災害発生時における迅速な対応や、さまざまな地域貢献への取り組み等、社会基盤の形成維持に微力ながらも尽力してまいりました。

地域の基幹産業として活力を持続することで、社会資本が適正に維持・活用され、地域の安全・安心が確保されるものと確信しております。

従いまして、一般社団法人苫小牧建設協会会員の総意として、次のとおり要望いたしますので、特段のご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和2年10月30日

一般社団法人 苫小牧建設協会  
会長 宮 崎 英 樹

## 市 要 望 事 項

- 1 津波浸水予測に基づく津波対策の早期構築
- 1 地震時の液状化を防止する工事など、液状化対策の検討
- 1 急傾斜地の崩壊や地すべり等に関する土砂災害対策の早期構築
  - イ) 苫小牧川山手地区、有珠川有珠の沢地区の土石流危険箇所の土砂災害対策
- 1 苫小牧東部地域への企業誘致推進

自動車・航空機関連産業・CCS実証試験の関連施設等の企業誘致及び地元企業の活用
- 1 新千歳空港滑走路延長の整備促進
  - イ) 地域住民の理解と協力を得た滑走路延長の早期実現
  - ロ) JR線新千歳空港駅から苫小牧方面への増便などアクセス向上
- 1 近隣市町との協調による都市基盤の整備促進
  - イ) 平常時には観光、災害時には相互支援などの広域連携に対応可能となる道路・河川・湖沼の整備促進
  - ロ) 苫小牧登別通（仮称）の道路整備の早期実現
- 1 都市環境の整備促進
  - イ) 市道 東部南通線（臨港道路 東港南通）の勇払橋架替及び道路拡幅
  - ロ) 美沢錦岡通の道路整備促進
  - ハ) 中心市街地への居住の促進
  - ニ) 都市浸水対策及び下水道施設の老朽化対策の促進
  - ホ) 植苗・美沢土地利用計画の整備促進
- 1 令和3年度公共事業の予算枠拡大並びに発注時期の平準化
- 1 発注工事に関する改善
  - イ) 土木・建築工事における、あらゆる発注工事の地元企業の活用
  - ロ) 働き方改革推進に向け週休2日制などに対応した発注方法の早期導入
  - ハ) 労務単価、建設資機材の実勢価格の把握と反映
  - ニ) 受注後の資材調達期間及びその他施工不可能期間等の経費反映